

～大三島で法人化を目指し、規模拡大中～
西方 宏樹さん(今治市(旧上浦町))

認定農業者 1973 年生まれ

Facebook

<https://www.facebook.com/hiroki.nishikata.1>



☆経営概況☆

柑 橘 243a (温州みかん 55a、不知火 9a、せとか 18a、はれひめ 10a、愛媛果試第 28 号 20a、甘平 23a、キウイフルーツ 7a 等)

加工品 かんきつアイスクリーム、ジュース

■就農への経緯

20年の都会生活の中で、**自然と共存し、その恵みを受けるという人間らしい生き方に憧れ**を抱くようになりました。また、実家から届いた柑橘を、職場の方が喜んで食べていただいている様子を目の当たりするうちに、その当時の仕事にはない手ごたえのようなものを感じ、17年間務めた通信会社を辞め、地元に戻って就農することを決意しました。

■経営について

2010年7月に親元就農し、両親と共に125aでかんきつ栽培を始めましたが、すぐに規模拡大に取り組み、**愛媛果試第28号(紅まどんな)**等の優良品種の導入を積極的に行うとともに、温州みかんに偏重していた品種構成を周年供給できるよう改善しました。今後は、大三島の気候に適した中晩柑品種の導入を進めたいと考えています。

施設については、経営体育成支援事業等で**愛媛果試第28号(紅まどんな)ハウス7a、大型倉庫、大型選果機**を新規に導入しました。

■将来の経営方向について

従来からの**JA共販・JA直売所への出荷**の他、**インターネットによる直販**を加え、新たな設備投資による継続可能な農業経営を目指しています。

昨年からは、弟もUターンして経営に参画しましたので、**今後は法人化も視野に**、雇用による規模拡大を進めたいと思っています。

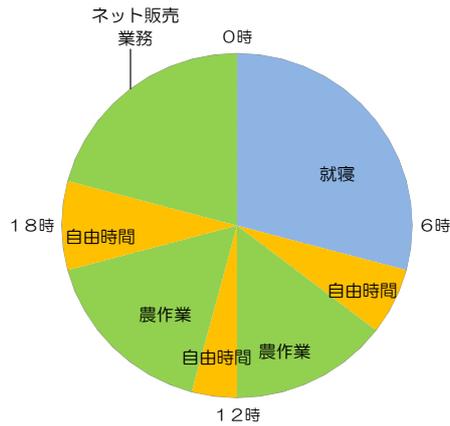


愛媛果試第28号(紅まどんな)ハウス



導入した大型選果機

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】
 普段は平日に働くサラリーマンのような生活パターンですが、繁忙期は休日がなかなか取れない生活を過ごしています。
 ただ、天文が好きなので、時間をみつけて休暇を取り、望遠鏡を持って国内外へ旅行することもあります。
 サラリーマン時代とは違い、自分の趣味を充実させながら仕事ができるところが農業の魅力です。

【一週間のライフスタイル (一例)】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期 (天候等により作業が少ない日が休日)					
← 農作業・インターネット販売業務 →						
【普通期】						
← 農作業 →						→ 休日 →



かんきつアイスクリーム



かんきつジュース



趣味の天文写真

☆これからの夢や目指すもの☆
 Uターンである私の場合は、両親のかんきつ経営を継承し、スムーズに営農をスタートすることが出来ました。Uターン等、1からの就農を志す方々には頭が下がる思いです。ただ、共通するところは、**地元の方々との交流や感謝の気持ちを忘れない**ことが大切だと思います。たくさんの方の支えがあってはじめて自分も頑張れるのだと思いますので、いつかご恩返しができればと思います。